

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	船員保険事業の給付業務に必要な経費		事業開始年度	昭和14年度	作成責任者	
担当部局庁	年金局		担当課室	事業企画課	事業企画課長 宮本	
会計区分	船員保険特別会計		上位政策	船員保険事業の給付業務に必要な経費		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	船員保険法第5条		関係する計画、通知等	-		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	船員保険の給付の迅速な決定及び適正な支給に努める。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	傷病手当金の支給に関し、療養内容について十分に審査を行い、現金給付の迅速な決定を行う等、その適正化を図る。					
実施状況	日本年金機構の設立日である平成22年1月をもって船員保険特別会計は廃止となり、引き続き全国健康保険協会にて実施。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	68	1,317	1,161	-	-
	執行額	-	-	519		
	執行率	-	-	44.75%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	-		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	当該支出は、法に基づき、船員保険の給付の迅速な決定及び適正な支給のために支出されるものである。				
	見直しの余地	引き続き、船員保険の適正な給付事務に努める。 なお、日本年金機構の設立日である平成22年1月をもって船員保険特別会計は廃止となり、引き続き全国健康保険協会にて実施。				
予算チームの監視・効率化	平成22年1月以降は全国健康保険協会において実施しているため、21年度をもって終了。					
補記						

厚生労働省(社会保険庁)  
14百万円

(船員保険システムの工程管理支援)



情報システム監査(株)

厚生労働省(社会保険庁)  
466百万円

(船員保険システムの開発)



NECネクサソリューションズ(株)

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.情報システム監査(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	船員保険システムの工程管理支援業務	14			
計		14	計		0
B.NECネクサソリューションズ(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	船員保険システム構築のための開発	466			
計		466	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0